

## 山形県サイエンスフォーラムで最優秀賞受賞

「山形県サイエンスフォーラム」は、一昨年度よりスタートした山形県教育委員会「やまがたサイエンスコーチ育成プロジェクト」事業の一環として実施される研究発表会です。

今年度は12月17日（土）、山形国際交流プラザ山形ビッグウイングにおいて開催され、「科学専門部の部」「サイエンスコーチ・一般の部」「理数科の部」「チャレンジ発表の部」の4つの部門に計128チームが参加しました。

チームごとに作成した研究成果を示すポスターを掲示し、ポスターセッションが行われました。参加した児童・生徒は限られた時間で研究内容を発表し、続いて審査員や来場者との質疑応答を行います。

西高からは、「放課後実験倶楽部」に所属して研究活動を行っている1年生2名、2年生2名、3年生1名が参加し、2チームに分かれて、日頃の研究の成果を発表しました。

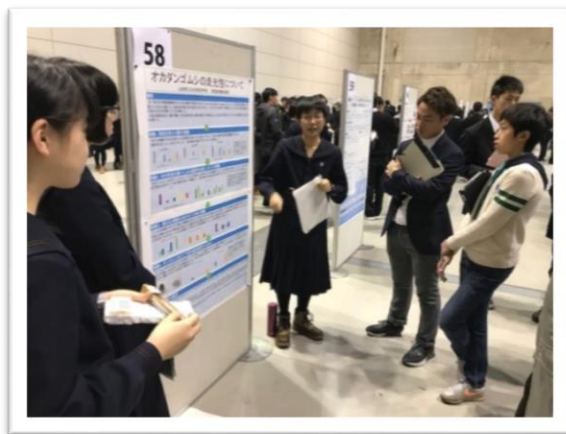
＜研究テーマ＞

テーマ1：太陽電池の効率的な冷却方法について

テーマ2：オカダンゴムシの走光性について



[太陽電池の効率的な冷却方法についての発表]



[オカダンゴムシの走光性についての発表]

参加したどのチームも、工夫を凝らした研究内容で発表にも熱が入りました。参加した小学生から大学の先生まで多くの方々と意見交換や質疑応答を行うことで議論が深まり、今後の研究の方向性を探ることができました。

審査の結果、上述の「テーマ2 オカダンゴムシの走光性について」について発表した西高チームが、「サイエンスコーチ・一般の部」で最優秀賞を受賞することができました。

これまで続けてきた探究的な活動が評価され、励みになりました。これからもますます頑張ろうと思います



最優秀賞を受賞した3人の若き研究者